

# TISP2019 香川プログラム

東京イノベーションサマープログラム（TISP）2019 香川プログラムが、8月4日から4泊5日の日程で開催され、県内高校生27名が参加しました。国内外の大学生や大学院生の協力で、「中小企業のイノベーション」をテーマに、地元の企業の魅力や強みを発見し、新しいアイデアづくりに挑戦しました。

広野牧場



県内企業での  
フィールドワーク  
(8月4日~5日)

グッドワーク



社長さんや社員の方々からの事業説明や会社見学の後、高校生たちは積極的に質問をしました。



徳武産業

松浦唐立軒

日プラ

## イノベーションワークショップ (8月6日~7日)

高校生、国内外からの大学生を含めたメンバーで班をつくり、担当のフィールドワーク先の強みの分析などから、イノベーションにつながるような新しいアイデアを考えました。満足のいくアイデアが出るまで、英語での議論が続きました。



成果発表会（8月8日）  
@サンポートホール高松

高校生は、ワークショップで考えたアイデアを英語で発表しました。試作品を作製したり、寸劇を交えたりと工夫を凝らした発表でした。フィールドワーク先の方々などから、発表に対するコメントを頂きました。最後に、修了式が行われました。

